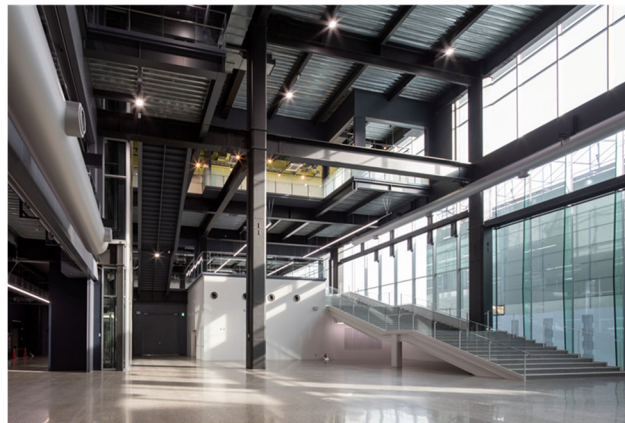


2020年11月19日

AGC、新研究開発棟を開設 - オープンイノベーション空間「AO」をオープン -

AGC（AGC株式会社、本社：東京、社長：島村琢哉）が、総工費約200億円を投じ、AGC横浜テクニカルセンター（横浜市鶴見区）内に建設していた新研究開発棟が完成しました。同研究棟内には、社内外の協創を加速させる協創空間「AO（アオ/AGC OPEN SQUARE）」を設置、2020年11月19日よりオープンします。



新研究棟エントランス

AGCは祖業のガラスに加え、電子・化学品・セラミックスなど多彩な事業を展開する素材メーカーです。創業から113年にわたり、各分野で培った多様な技術を組み合わせ、時代のリーディングカンパニーと共に人々の生活に新たな機能や価値を提供し続けてきました。

社会の変化のスピードがますます速くなり、素材開発にもスピードの加速が求められています。このような中で「社内外にシームレス&融合・反応・協創の場」をコンセプトに、次の2点を目的として2018年より新たな研究棟の建設に着手しました。

- ① 2ヶ所に分散していた基盤技術開発・新商品開発・プロセス開発・設備技術開発機能を集約・統合し、研究開発スピードを大幅に向上させる
- ② 基礎となる独自の技術開発を行う研究実験室とともに、他の企業や研究機関と協創（コラボレーション）できる空間を設け、新領域の開拓や新たな価値創造を実現する

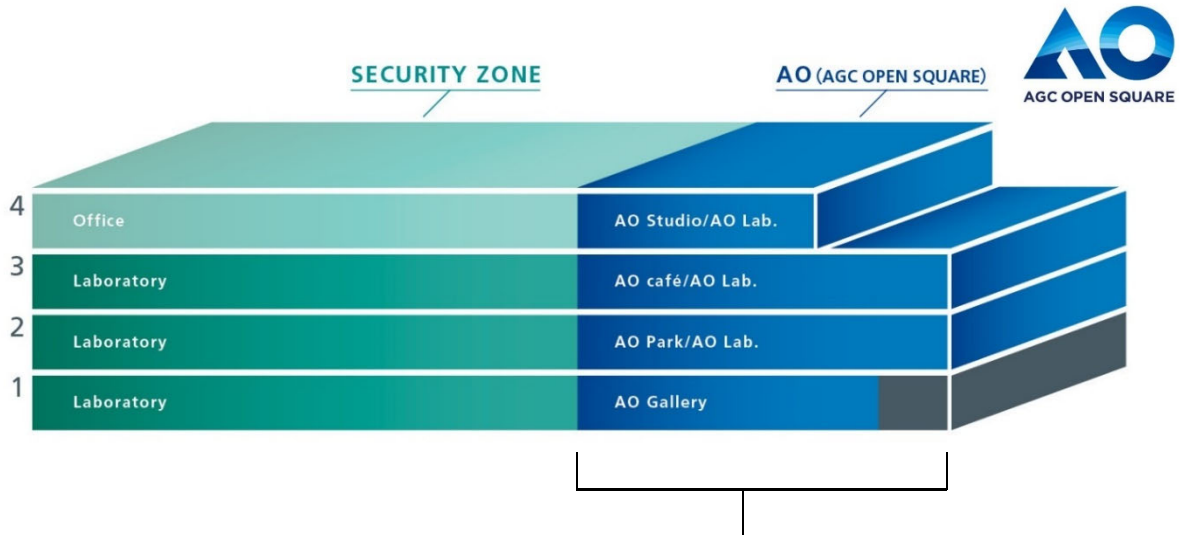
◎本件に関するお問い合わせ先：





AGC株式会社 広報・IR部長 玉城 和美

（担当：北野 TEL: 03-3218-5603 E-mail: info-pr@agc.com）

*個人情報は当社プライバシーポリシーに従ってお取扱いをさせていただきます。

今般完成した新研究棟内には、社内専用エリア（SECURITY ZONE）に加え、お客様やアカデミア、ベンチャー企業などの社外パートナーとの協創を加速する場として、協創空間「AO(アオ/AGC OPEN SQUARE)」を設けています。訪れる方々のビジネス拡大や価値最大化を目指し、「つなぐ」「発想する」「ためす」をコンセプトに以下の4つの施設を設置しています。



つなぐ場		発想する場	
 <p>AO Gallery</p> <p>AGCの素材や技術を活かした外部パートナーとの協創展示を通じて、AGCの新たな魅力を体感いただけるエントランス</p>	 <p>AO Park</p> <p>お客様のニーズとAGCのシーズがつながり生まれてきた様々な製品や価値、最新のトピックスをきっかけに対話するホール</p>	 <p>AO Studio</p> <p>AGCの最先端の素材や技術に触れながら、未来につながるアイデアをお客様と一緒に発想する、展示エリア</p>	 <p>AO Lab.</p> <p>お客様や外部パートナーの方と一緒にサンプルを評価、プロトタイプをつくり検証するための、協創実験室</p>

AGCグループは、経営方針 **AGC plus** のもと社内外の協創を通じ、お客様に満足いただける、新たな価値をプラスした製品やソリューションを提供できるよう、技術革新を進めていきます。

以上

◎本件に関するお問い合わせ先：

AGC株式会社 広報・IR 部長 玉城 和美

(担当：北野 TEL: 03-3218-5603 E-mail: info-pr@agc.com)

*個人情報は当社プライバシーポリシーに従ってお取扱いをさせていただきます。